

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 26	コロナ禍の為、ご家族の訪問も難しく、なかなか意見等の聞き取りができていなかった。	月1回の支払いで訪問される際になるべく聞き取るように心がける。 プランにも生かすようにする。	支払い等でご家族が訪問された際、今後の意向等忘れずに確認する。	1ヶ月
2	2	コロナ禍の為、ご家族の訪問も難しく、なかなか意見等の聞き取りができていなかった。地域との交流が出来ていなかった。	コロナが収束し、地域のイベント事があれば積極的に参加する。	夏祭りや敬老会等町のイベント事には積極的に参加する。	
3	35	夜勤帯における自然災害に対する避難訓練があまり出来ていなかった。	年に2回の避難訓練以外にも、夜勤帯での避難訓練及び机上訓練等を実施する。	出来れば月1回のケア会議の際に、シュミレーション(夜勤帯の避難について)を行う。	1ヶ月
4	36	守秘義務について、退職後についての誓約書は取り交わしていなかった。	今後は退職後も誓約書を取り交わすようにしていきたい。	退職後の誓約書を作成する。	1ヶ月
5	49	コロナ禍の為、入居者の要望である墓参り等の外出が出来ていなかった。	コロナが収束し、外出が可能になったら家族協力の下、利用者の思いを叶えたい。	コロナ収束後、家族の協力を求める。	ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。